

佐伯市民大学「令和四教堂」後期講座

第4回「景観の昔と今から未来を考える」

講師：アレックス・カー

日時：2023年9月17日（日）午後2時～4時

会場：さいき城山桜ホール小ホール

受付開始：午後1時半から

※ 講座後に講師との懇親会を予定



1952年、米国メリーランド州生まれ。東洋文化研究者、著述家。1964～66年、父の仕事の関係で横浜の米軍基地に住む。エール大学日本学部卒業。学士号（最優秀）取得。1972～73年、慶応義塾大学国際センターでロータリー国際奨学生として日本語研修。1974～77年、英国オクスフォード大学で中国語を専攻し、学士・修士号を取得。著書に『美しい日本の残像』『日本景観論』など。日本の魅力を広く知らしめる活動を展開中。

現代日本の景観破壊の根源は戦後の高度成長期から続く土木工事であり、それを見過ぎてきた日本の「文化の病」を指摘しつつ、そうした現状をどう乗り越えて、魅力的な地方の景観を再生し、次世代へつなげていけるのかを様々な事例から考える。

受講方法は？

これから受講してみたい方は下記のQRコードを読み取り、申し込み用紙に記入してお申し込みください。受講料1000円は当日受付でお支払いください。一回だけでも受講可能です。

お問い合わせは地元学の会事務局（0972-48-9293）
もしくはsaiki.jimotogaku@gmail.comまで

講座当日のスポット
受講も大歓迎!

